

思い出を決して忘れることがないでしょう。

前回私の帰国後、日本から6名のROTAが来ました。その中にこの地から「ミスター・タナカ」が来ていて、非常に好印象を与えてくれました。皆様機会があれば是非ニュージーランドにお出で下さい。日本人であれば、現在の半分の働きで楽に生活してゆけます。飛行機で一日で来れます。お出で下されば私と家内が喜んでお世話します。本日はどうも有難うございました。

◆ 幹事報告

1. 函館クラブの斎藤幹事さんが辞任され、後任は寺田さんになりました。
2. 当クラブの家族会を10月10日に行います。バスで恵山行きを計画しておりますが、期日が切迫しているので、至急参加の有無を御返事願います。

◆ ニコニコ・ボツクス

東クラブの大村宝一会員より、奥様の追善として5,000円の御寄贈がありました。御報告申し上げると共に、この席で故人に対し黙禱を捧げたいと存じます。(一回起立黙禱)

◆ 映画 '宇宙遊泳' (約10分)

1965年6月3日、フロリダ州のケープ・ケネディ基地から、2名の宇宙パイロットを乗せたジエミニ-4号が打上げられました。1970年までに月に人間を送ろうというアメリカのアポロ計画の一部です。地球から224km離れた無重力状態の中に、一本の命綱に支えられたホワイト少佐が船外に出てゆきます。見事に成功! 宇宙を遊泳する最初の人間の姿です。この間20分。地球が驚く程鮮明に見えたのも印象的でした。6月7日無事に回収。ジョンソン大統領は次のように語りました。「今回の宇宙遊泳の成功は全世界から感謝されよう。そして君達二人は、歴史上に名誉あるその名を書き留められるであろう。」

◆ 出席報告

1. 本日 会員数29名 出席20名
2. 先週の確定出席率 68.97%
会員数29名 当日出席15名 他ク出席5名 計20名
3. 他クラブの状況 函館84.94% 函館東82.35%

次回(10月6日)のプログラム

会員卓話 '公債発行の効果' 高田誠二君



The Weekly Report of Hakodate North R.C.

通算第73号

1965-66-9-29

函館北ロータリークラブ

第66回例会

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

1230~1330

本日のプログラム

会員卓話 'クナシリ(国後)島の思い出'
山形 清君

◆ 司会 塚田 副会長

◆ 斉唱 '奉仕の理想'

◆ ゲスト MISS PATRICIA WARLAGE (AMERICA)

◆ ビジター 稲庭左武郎君(暖房通風 新潟南)

五十嵐彦仁君(水産試験場 余市)

酒井唯八君他9名(函館)

佐藤秀蔵君他11名(函館東)

◆ 塚田 副会長挨拶

会長欠席のため代つて司会を致します。不馴れの点は御容赦願います。本日は予定を変更して、アメリカ留学生のウオレス嬢に卓話をお願いします。

◆ 幹事報告

1. 会員の變動に伴い、委員会構成を若干変更しました。(印刷配布)
2. 10~12月分の会費納入を早目をお願いします。
3. 例会終了後臨時役員会を行います。

◆ ニコニコ・ボツクス

STV北檜山支局開設おめでとございます。(西村秀則君)

◆ スピーチ

'アメリカ女学生の日本留学の経験'

パトリシア・ウオレス嬢(通訳 芸大附属中 松居司氏)

お紹キイタダイテ有難ウゴザイマス。東京カラコンナニ速ク来タノハ始メテデス。函館ハトテモ「イイ感シ」デス。北海道ヲタクサン見タイト思イマス。私ノ生マレハアメリカデスガ、家ハハワイノオアフ島デス。カリフォルニアノ大学デ社会学ヲ学ビ、ソノ後ハワイノ東西文化センターノ奨学金ヲ貰ツテ再ビハワイ大学デ勉強シテイマス。アジア人ト一諾ニ1年間勉強シタリ、旅行シタリシテ文化ノ交流ヲ計リマス。ソノ為ニ私ハ日本ニ来マシタ。

文化交流のことですが、ハワイではいつも文化の話に花を咲かせていました。

英語で「文化— CULTURE」とは文学、古典音楽、オペラ等狭い意味ですが、広い意味の人類学で言う文化は、人間の生活全部を指します。例えば子供の落書き、テレビの漫画、ドタバタ喜劇まで入ります。私は文化をこのように理解しています。

私はこれでもけっこう日本の文化について非常に興味を持つてゐるつもりです。例えば京都に四日行つて毎日神社仏閣を覗いて歩きました。歌舞伎も観ました。又低俗な映画やテレビを見たり、週刊誌（女性自身）を読んだりします。東京では四畳半に下宿し、自炊です。銭湯に行き、八百屋で買物もします。

「コタツ」ノ経験モシマシタ。京都ニ行ツタ時フツウノ観光バスニ乗ツテミマシタ。ガイドサンノ話ハワカラナクテモ日本人向キノコースデアツタノデ楽シカッタデス。花供養モシマシタ。「オキユウ」モヤ々テミマシタ。山梨県デハブドウノ本当ノ食べ方ヲ習イマシタ。群馬県ニスキニ行ツタ時、ストーブヲ囲ンデ食ベタ「オムスピ」ハ最高ニ美味シイモノデシタ。食ベルコトハ私ノ趣味デ、好キ嫌イハアリマセン。幸イ東京ニハ面白い料理屋が多クアリマス。私ハコノヨウナ経験ヲ大切ニシマス。外国ニ住ンデイルト、小サナ事デモ大変興味ヲ持ツモノデス。

勿論食べ物だけでなく、一番興味あるのは人間関係です。日本人達が外国人をどうみるかです。日本人は外国人を大切にしますが、特に私は「超お客様」のもてなしを受けました。他の国ではこのように楽しく扱つてはくれないでしょう。外国からの訪問者はその国の代表者と見られます。学識の深い人なら良いのですが、そうでなくてもその人は外国を紹介することになるので責任重大です。私のような学生にとつて、日本のこまかいことに注意を払うのが一番大切だと思ひました。

（ハワイで日本語を1年間習ひ、又日本に来て1年だそうですが、流暢な日本語を適当に使ひ、会場を驚ろかせました。文中カタカナ部分は彼女の日本語で、ひらがなが英語で通訳された部分です。）

出席報告

先週の確定出席率 72.41%
 会員数29名 当日出席20名 他ク出席1名 計21名

次回（10月13日）のプログラム

会員卓話 “公債発行の効果” 高田誠二君



通算オ74号

1965-66-10-6

函館北ロータリークラブ

第67回例会

例会場 生治生命館

例会日 毎週水曜日

12.30~13.30

- 司会 遠藤会長 斉唱 “君が代” “手に手つないで”
 ヒジター 平肇君（製材販売 下川）
 酒谷鉦五郎君 他10名（函館）
 佐藤秀威君 他11名（函館東）

会長挨拶

1. 本日のオ2回クラブ・アツセンプリーには、ロータリーの認識を深める意味においても全会員の出席をお願いします。
2. 「ロータリーの友」5月号と9月号に名古屋西R.C.榎本氏の「出席競争」を疑問とする投稿があり、賛成意見が多いようでした。現在のような出席率の発表は無意味な競争にすぎぬ。これをやめて脱皮すべき時期に来ているのではないかとの趣旨です。私は次のように考えます。R.C.は「奉仕の理想」を実現するための手段として会合するのである。その基本は親睦であり、お互いの意志の疎通があつてこそ奉仕の理想が実現出来る。従つて出席は大切である。出席を競争とけ思はず、楽な気持ちで考えたら良いと思います。

幹事報告

1. 本日18時より彩華デパート5階ホールでアツセンプリーを行います。
2. 江差R.C.では10月1日より例会日を毎週土曜日に変更しました。

ニコニコ・ボツクス（おめでとございます。）

1. お誕生日 水上君（14日） 成田君（20日）
2. 奥様のお誕生日 遠藤君 神原君 森君
3. 御結婚記念日 山形君（15日）
4. 自動車運転免許証取得 遠藤君
5. 会社増資御盛業 森君

特別委員長報告（七重浜慰霊碑周辺の植樹計画） 新善次君

この案は北クラブ会員の賛同を得たものですが、その後進捗せず申訳ありません。9月26日偶然慰霊祭があることを知り、遠藤会長にお伴して、かねての懸案を進めるべく七重浜の式場に行つてみました。37m平方の土堤に囲まれた慰霊碑は立派なもので、中に芝生あり水銀燈ありで、アジア石油により良く管理されておりました。又2・3日後林業専門家の助言も受けました。

その結果、私は、外側に「クロマツ」、土堤には「源平ウツギ」、碑から1尺